

# 秋穂中学校図書館だより

# いきいき図書館

令和7年

3月号

## ★発表!! 今年度のベストリーダー

(令和6年4月15日～令和7年2月20日まで)

順位	書名	著者	出版者	貸出数
1	変な家 2	雨穴	飛鳥新社	8
2	存在のすべてを	塩田 武士	朝日新聞出版	7
3	汝、星のごとく	凧良 ゆう	講談社	6
3	変な家 [1]	雨穴	飛鳥新社	6
3	星を編む	凧良 ゆう	講談社	6
3	滅びの前のシャングリラ	凧良 ゆう	中央公論新社	6
3	レーエンデ国物語 [1]	多崎 礼	講談社	6
8	地雷グリコ	青崎 有吾	KADOKAWA	5
8	宙わたる教室	伊与原 新	文藝春秋	5
8	成瀬は天下を取りに行く	宮島 未奈	新潮社	5
8	海のなかの観覧車	菅野 雪虫	講談社	5

ライブラリータイム、点検読書、ライぶらりなどで今年もたくさんの本を紹介することができ、多くの利用がありました。これからもいろいろな本との出会いがありますように!



3年生の多読者(40冊以上)には、学校図書館から卒業記念として3年間の読書記録をお渡しします。みなさんたくさん読書をしてきました。これまでの道のりを振り返ってみてください。そして今後も「本は友だち」として、いつもそばにおいてくださいね。



日ごとに暖かくなり、遅いといわれていた今年の梅の開花も今が盛り、桜もすでにつぼみの色が薄桃色になり始めています。

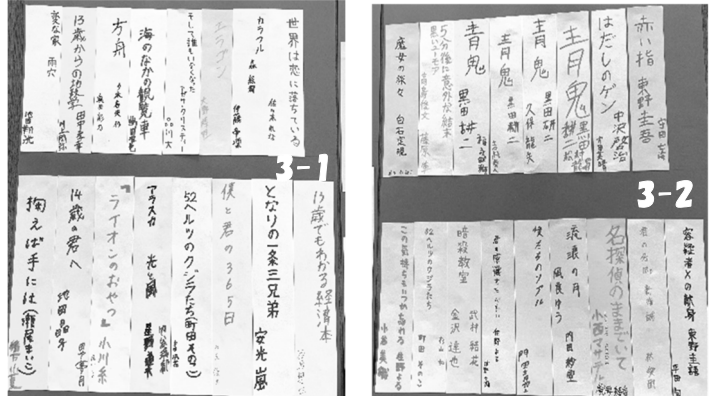
そして早くも3年生は卒業の時を迎えました。コロナ禍を乗り越えてからの中学生活でしたが、平常とは違う経験をしたことが、後になって大きな思い出、あるいは宝物ともなるかも知れません。

みなさん、今という時間を精一杯努力し、励み、学び、楽しみましょう。

(学校司書 徳重由紀子)



## 3年生の思い出の本棚 掲示中!



複数票があったのは、下記のとおりです。

カラフル(森 絵都/著)

52ヘルツのクジラたち(町田 その子/著)

青鬼シリーズ(黒田 研二/著)

また、2年生の「思い出の本棚」も、学校図書館前に掲示しています。

## 最近のライブラリータイム

➤ 2/18 本屋大賞ノミネート作

「人魚が逃げた」(青山 美智子/著)

「王子」と名乗る謎の青年が銀座の街をさまよい歩き、「僕の人魚がいなくなってしまって…逃げたんだ。この場所に」と語り、SNSで注目を浴びます。その「人魚騒動」の裏では、5人の男女が人生の節目を迎えていて…。それぞれの章の主人公たちが表紙のどこかに登場します。読書後も楽しめるしかけとなっています。

➤ 2/25 卒業ホームラン(重松 清/著)

単行本「日曜日の夕刊」の最終話

少年野球チームに所属する<sup>さとし</sup>智は、こつこつ努力しているのにいつも補欠の六年生。がんばれば必ず報われると教えてきた智の父親で、チームの監督でもある徹夫は、息子を卒業試合に使うべきかどうか悩みます。

## 図書館からのお願い

現在借りている本は、1、2年生は3月21日までにすべて返却してください。行方不明の本があれば、必ず申し出てください。その後は、図書整理のため閉館、貸し出しは新学期からです。

